



徳島県立中央病院 患者支援センター
770-8539 徳島市蔵本町1丁目10-3
<http://www.tph.gr.jp/>

電話 088(631)7151
FAX 0120(631)715
mail: chiiki@tph.gr.jp

徳島県認知症疾患医療センター講演会開催報告 ～これから期待される認知症医療ケア～

平成29年9月8日、徳島県認知症疾患医療センター講演会を開催しました。講師はご存じ日本認知症予防学会理事長であり、鳥取大学大学院医学系研究科保健学専攻病態解析学分野教授の浦上克哉先生をお招きし『これから期待される認知症医療ケア』についてご講演いただきました。

内容は以下の通りです。

予防には、第1次予防 病気の発症予防、第2次予防 病気の早期発見・早期治療、第3次予防 病気の進行防止の3つがあり、認知症についても同様で、認知症予防は発症予防だけでなく、病気になった人の進行防止も予防であるといえる。

認知症は単なる物忘れや老化現象でなく、脳の病気である。本来は20年から30年かけてゆっくりと進行する穏やかな病気であり、私たちが主に目の当たりにしているのは、末期の症状である。認知症によるもの忘れは、わすれてはいけないこと大事なことを忘れてしまうものであり、忘れたいことを忘れるものではない。

我が国においても診断はされていない認知症の方が多数存在する。軽度認知障害(MCI)を放置するとその多くが3年以内に認知症に移行すると言われている。鳥取県琴浦町では2004年より、浦上先生が考案した物忘れ相談プログラム(MSP)を用い、物忘れ検診として、65歳以上の介護認定を受けていない全ての住民を対象にスクリーニングし、点数の低かった方は、TDAS(認知症の進行度を図るテスト)を受け、そこで必要な方には予防教室を勧める取り組みをされた。予防教室では主に運動、知的活動、コミュニケーションの向上を柱として公民館などで行われた。予防教室の内容は、軽度な運動や間違い探しや書字・計算など、家に持ち帰ってもできるようなものが取り入れられた。また、予防教室を利用する前後のTDASの分析結果に有意差があり、予防教室に大きな効果があることが証明されている。さらに、琴浦町では経済的な効果もでており、介護保険サービスにかかる費用も大幅に削減された。琴浦町をモデルとして他の市町村でも認知症になっても安心して暮らせる町づくりから、認知症予防ができる町づくりとなることが期待される。



実際のケアの場面では、家族をはじめ支援者側の本人視点にたったケアが求められる。例えば認知症の方に『忘れずに覚えておいて』と指示することは本人にとって大きなストレスとなり、症状が進行する恐れもある。『私たちが覚えておくから大丈夫』と伝えることで、良好なコミュニケーションが図れ、本人の尊厳が保たれる。

専門職間での多職種協働と地域連携の推進も重要である。日本認知症予防学会は、認知症予防のエビデンスの創出、認知症予防事業の普及啓発、予防ツールの開発と検証の3つを目的に多職種が参加できる学会として活動を行ってきた。今後、認知症領域の臨床検査技士をはじめとして専門職の人材育成も求められている。

以上

参加者は150名を超え大変盛況な講演会となりました。浦上先生ありがとうございました。

E-ナース院内研修のお知らせ



① 『主任からチームビルディングとリーダーシップ』

講師：高橋 弘枝氏（大阪府看護協会会長）

日時：平成29年10月18日（水）17時40分～18時40分

場所：当院3階 会議室2

② 『がん患者および家族への社会的側面の支援』

講師：賢見 卓也氏（NPO 法人がんと暮らしを考える会 理事長）

日時：平成29年11月1日（水）17時40分～18時40分

場所：当院3階 会議室2

*院外の方も参加可能です。

問い合わせ先：088-631-7151 徳島県立中央病院 患者支援センター 有馬

看護局 専門分野研修会のお知らせ

① 糖尿病対策支援チーム主催学習会『ライフステージ別療養指導』

担当：徳島県鳴門病院 廣田美香、川上あき子

日時：平成29年10月26日（木）18:00～20:00

場所：徳島大学病院 西外来棟1階 栄養部集団栄養指導室

② 『子どもの急変対応 新生児/小児シミュレーション』

担当：レポートの書き方・リフレクションシートを使ってみよう

日時：平成29年11月24日（金）17:30～18:30

場所：当院3階 講堂

*院外の方も参加可能です。事前申込みは必要ありません。

問い合わせ先：088-631-7151 徳島県立中央病院 看護局次長 宮本

県民公開講座のご案内

日時：平成29年10月21日（土）

場所：徳島県立中央病院 3階 講堂

第1部 糖尿病医療講演会

『みんなで取り組む糖尿病対策』

座長 徳島県立中央病院 糖尿病代謝内科

部長 白神 敦久

特別講演

10:30～11:30

「減塩と健康

～健康づくりの原点は減塩だった～」

千葉県循環器病センター

臨床研修アドバイザー

(一社)日本慢性疾患重症化予防学会

代表理事 平井 愛山 先生

一般講演

11:30～12:00

「お口の中はキケンでいっぱい！」

徳島県立中央病院 歯科口腔外科

部長 菅原 千恵子

第2部 がん医療講演会

『そのとき私たちはどうする？災害時のがん医療』

座長 徳島県立中央病院 災害医療センター長

広瀬 敏幸

一般講演

13:10～13:30

「徳島県における災害医療の取り組み」

徳島県とくしまゼロ作戦課 傳平康子

一般講演

13:30～13:50

「もし地震がおこったら？

～災害拠点病院の役割～」

徳島県立中央病院 救急科 部長 三村誠二

特別講演

14:00～15:00

「がん診療と大規模災害

～東日本大震災の経験から、

徳島の未来に貢献できることを考える～」

東北大学災害科学国際研究所

災害医療国際協力学分野 助教

佐々木 宏之先生



徳島県立中央病院

TOKUSHIMA PREFECTURAL
CENTRAL HOSPITAL

《報告》

皆様のおかげをもちまして、

平成29年8月

初診紹介 90.9%、逆紹介 171.0%

今後も地域医療連携推進に努めます。何卒よろしくお願い申し上げます。